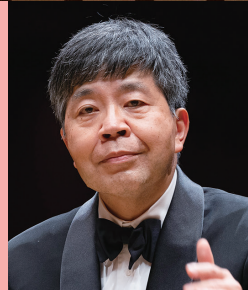


ROHM MUSIC FOUNDATION 30<sup>TH</sup> ANNIVERSARY PROJECT Vol.6名古屋フィルハーモニー交響楽団  
プレミアム・コンサート in 名古屋

ローム ミュージック ファンデーション設立30周年記念 委嘱作品  
岩代太郎 / 東風慈音ノ章

A. ドヴォルザーク / チェロ協奏曲 ロ短調 Op.104, B.191

O. レスピーギ / 交響詩「ローマの噴水」 P.106  
「ローマの松」 P.141



高関 健(指揮)



辻本 玲(チェロ)



松本 志のぶ(司会)

2025. 2/16 [日] 愛知県芸術劇場コンサートホール

16:00 開演 (15:15 開場)

〒461-8525 愛知県名古屋市中区東桜一丁目13番2号

全席指定 S席:4,000円 A席:3,000円 B席:2,000円 | 有料配信オンラインコンサートチケット 500円

公演チケットお取り扱い

アイチケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:282-223]ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード:42986]e+(イープラス) <https://eplus.jp>

愛知芸術文化センター内プレイガイド 052-972-0430

名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755

オンラインコンサートチケットお取り扱い

カーテンコール <https://curtaincall.media> (購入方法についてはWEBサイトをご覧ください。)

有料配信のお知らせ

クラシック専門ストーリーミングサービス カーテンコールにて、当日会場での公演開催と同時にライブ配信および、期間限定のアーカイブ配信も実施します。

アーカイブ配信

2025年2月17日(月)15:00 ~ 2月23日(日)23:59

公演内容に関するお問い合わせ

クラシック名古屋 052-678-5310 (11:00~16:00 土日祝休)

視聴方法に関するお問い合わせ

カーテンコール <https://curtaincall.media/contact>

配信サイトはこちら

主催：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション 特別協賛：ローム株式会社

※チケットは全席指定・消費税込です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



# ROHM MUSIC FOUNDATION 30<sup>TH</sup> ANNIVERSARY PROJECT

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、京都市に本社を置く半導体・電子部品メーカーであるローム株式会社および創業者の佐藤研一郎(1931年～2020年)が中心となって1991年に設立され、若手音楽家の育成やコンサート支援など音楽文化の普及と発展のためさまざまな活動を行っており、2021年に設立30周年を迎えました。設立30周年を記念し、この活動をより広げるために音楽の素晴らしさを伝えるオーケストラのコンサートを全国各地で開催しております。各地のオーケストラとともに、ローム ミュージック ファンデーションが過去に若手音楽家育成事業で関わり、現在国内外で活躍する音楽家「ローム ミュージック フレンズ」の出演や、設立30周年を記念した委嘱作品の演奏など華やかなプログラムをお届けします。



## 名古屋フィルハーモニー交響楽団 Nagoya Philharmonic Orchestra (管弦楽)

名古屋を中心に、中部・東海地方の音楽界をリードするプロ・オーケストラ。革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く全国に話題を発信。“名(めい)フィル”の愛称で親しまれている。2023年川瀬賢太郎が第6代音楽監督に就任。ほか現在の指揮者陣は、小泉和裕(名誉音楽監督)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)。2023年小出稚子が第4代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。1988年ヨーロッパ2か国、2000年アジア8か国、2004年ヨーロッパ3か国、2006年アジア7か国の海外ツアーを実施。楽団創立は1966年7月10日。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在は年間約110の演奏会に出演。

公式ウェブサイト <https://www.nagoya-phil.or.jp/>



## 高関 健 Ken Takaseki (指揮)

国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、富士山静岡交響楽団首席指揮者。サントパテルブルグ・フィルハーモニー交響楽団定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど海外への客演も多く、世界的ソリストや作曲家からも絶大な信頼を得る、緻密なスコア分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。新国立劇場での團伊玖磨「夕鶴」、ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」、チャイコフスキー「イオラタ」、ウラジオストクとサントパテルブルグでの「夕鶴」等オペラでも作品の魅力を存分に伝え高い評価を得ている。1977年カラヤン指揮者コンクールジャパン、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。第50回サントリー音楽賞等を受賞。NHK等の番組にも定期的に出演するなど幅広い活躍を続けている。東京藝術大学名誉教授。

X (@KenTakaseki)



## 辻本 玲 Rei Tsujimoto (チェロ)

ローム ミュージック フレンズ

<2007、2008、2009、2010年度奨学生>

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー、ベルン芸術大学に留学。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2011年に東京サントリーホール他5大都市でデビュー・リサイタルを開催。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD「オブリヴィオン」をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。サイトウ・キネン・

オーケストラ、東京・春・音楽祭に参加するほか、チェロ四重奏団「クアルテット・エクスプローチェ」など室内楽でも活動。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は住野泰士コレクションよりTourteを特別に貸与されている。現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。



## 松本 志のぶ Shinobu Matsumoto (司会)

静岡県浜松市出身。上智大学外国語学部卒業後、日本テレビに入社。「24時間テレビ」総合司会、「行列のできる法律相談所」レギュラーMC、「ズームイン!!朝!」、五輪現地キャスターなどを務め、報道・情報・ニュース・バラエティ各種番組で活躍。2009年よりフリーアナウンサーとして、TBS「教科書にのせたい!」レギュラーMCなども務め、また、テレビだけでなく、報知新聞「報知映画賞」選考委員や、クラシックコンサートの司会、子どものための読み聞かせコンサートでの朗読、洗足学園音楽大学客員教授を務めるなど、活動の場を広げている。



## 岩代 太郎 Taro Iwashiro (作曲)

東京藝術大学大学院修了。国内外を問わず数多くの映像作品の音楽を担当。映画「血と骨」「春の雪」「蝉しぐれ」「利休にたずねよ」「Fukushima 50」「キネマの神様」で日本アカデミー賞優秀音楽賞。「闇の子供たち」で毎日映画コンクール音楽賞を受賞。またジョン・ウー監督「レッドクリフ」「The Crossing」「Manhunt」、ポン・ジュノ監督「殺人の追憶」も手掛ける。TVでもNHK連続テレビ小説「あぐり」、大河ドラマ「葵・徳川三代」「義経」なども担当。2018年より、演劇と音楽のあたらしいカタチの舞台「奏劇」を企画し、自らの原案・作曲・演奏で公演を行っている。また自ら主宰してNPO法人「オトミ集〜絆」を立ち上げ、社会貢献活動にも取り組んでいる。

## ロームグループについて

ロームは、京都に本社を置く1958年設立の半導体・電子部品メーカーです。その製品は、自動車や産業機器のほか家電製品など、さまざまな電子機器に搭載され、技術革新を支えています。国内では、宮城、静岡、京都、滋賀、岡山、福岡、宮崎に工場を保有し、品質と信頼性に優れた製品をグローバルに供給しています。また、あらゆる企業活動を通して文化の進歩向上に貢献することを掲げ、創業以来メセナ活動にも積極的に取り組んできました。1991年には「公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション」を設立し、音楽文化の普及と発展に向けた支援を継続的に実施しています。

